

記入見本

豊橋市木造住宅解体工事費補助金交付申請書

窓口にて記入

※各様式は各面につき紙一枚として下さい。
(両面焼きとしない)

年 月 日

豊橋市長 様

〒 440-0801

申請者 住 所 豊橋市今橋町〇△

氏 名 豊橋太郎

電 話 0532-〇〇-××△△

生年月日 〇〇年 ××月 △△日生

豊橋市木造住宅解体工事費補助金交付要綱第8条第1項の規定により、次のとおり申請します。なお、豊橋市税を滞納していないこと確認するため、納税状況を調査することについて、また、暴力団排除のため官公庁へ照会することについて承諾します。

申請年度記入

補助年度	令和△年度	補助金等の名称	豊橋市木造住宅解体工事費補助金
補助対象工事名	豊橋太郎(様や邸は付けない) 解体工事		
補助金交付申請額	窓口にて記入 円		
補助対象工事着手年月日及び完了年月日(予定)	着手	令和	〇年 △月 〇△日
	完了	令和	〇年 △月 〇△日

一式全て必要
(写真白黒可)

住宅地図等、現地
が分かるもの

添 付 書 類

- 1 豊橋市木造住宅解体工事費補助事業計画書(様式第1-1号)
- 2 木造住宅耐震診断の結果報告書の写し
- 3 案内図
- 4 工事見積書
- 5 対象建物の写真
- 6 その他市長が必要とする書類

着手日は、申請日から土日祝日等を含めて、10日以上空けてください。

- ・見積書の宛名が申請者の名前になっていること
- ・有効期限が切れていないもの(決定通知を受ける前に切れないもの)
- ・解体工事のみの見積(契約)になっているもの(建て替え工事の場合はお気を付けください。)
- ・工事内容の内訳が分かるようになっているもの

豊橋市木造住宅解体工事費補助事業計画書

1 建築物の概要

申請者	豊橋太郎		
所在地	豊橋市 今橋町〇△		
用途・形態	※該当するものを○で囲む ・一戸建て住宅（住宅のみ・店舗等有り） ・長屋・共同住宅（住宅のみ・店舗等有り） 【住宅戸数： 戸】		
床面積	延べ床面積： 150.00 m ² （1階 100.00 m ² 、2階 50.00 m ² ） （内店舗等の用途の延べ床面積： m ² ）		
建築時期	明治・大正	昭和 45 年 月 日	土地区画整理課・都市計画課にて確認
区域等	土地区画整理 内	外 / 都市計画施設 内	
耐震診断の実施	・実施機関： 市の無料耐震診断 ・（一財）愛知県建築住宅センター ・診断報告書の番号： ※※※※※※ 報告書表紙に記載有り ・実施時期： 平成(令和)〇△ 年度		
評点	1階 X方向 0.40 Y方向 0.32		
	2階 X方向 0.66 Y方向 0.40		

無料耐震診断結果報告書から転記して下さい。

2 工事の概要

補助対象工事名	豊橋太郎（様や邸は付けない）		解体工事
解体工事業者	業者名：(株)〇〇工務店 豊橋支店		様式第1号の着手・完了年月日に合わせる
	所在地：豊橋市△△町××番地		
予定工期	令和 〇年 △月 〇△日 ~ 令和 〇年 △月 〇△日		

3 解体工事費予定額

解体工事費予定額	窓口にて記入	木造住宅解体工事費 予定額 (補助対象)	その他の工事費 予定額 (補助対象外)
		円	円

記入上の留意事項

- 1 工事見積書（解体工事とその他の部分を分けたもの）を添付してください。
- 2 解体工事費予定額は工事見積書の工事額と整合を図ってください。

豊橋市木造住宅解体工事費補助事業計画変更等申請書

窓口にて記入

年 月 日

豊橋市長 様

〒440-0801

申請者 住所 豊橋市今橋町〇△

氏名 豊橋太郎

電話 0532-〇〇-××△△

不要な文字は
二重線で消し
て下さい

次のとおり事業計画を（変更・~~中止~~・~~廃止~~）したいので、豊橋市木造住宅解体工事費補助金交付要綱第12条第1項の~~規定~~により申請します。

交付決定通知書
の日付を記入

交付決定通知書
左上参照

指令年月日	令和*年*月*日	指令番号	豊橋市指令 建安 第**号
補助年度	令和△年度	補助金等の名称	豊橋市木造住宅解体工事費補助金
補助対象 工事名	豊橋太郎（様や邸は付けない） 解体工事		
補助対象 工事の変更内容	変更前	窓口にて記入	
	変更後	窓口にて記入	
（ 変更 中止 廃止 ） の理由	内容を記入してください		
（変更・ 中止 ・ 廃止 ）の年月日	令和 *年 *月 **日（予定）		
添付書類	補助金交付申請書に添付したもののうち、 計画変更に係るものを添付してください		

記入上の留意事項

不要な文字は、二重線で消してください。（例：変更・~~中止~~・~~廃止~~）

豊橋市木造住宅解体工事費補助金着手届

窓口にて記入

年 月 日

豊橋市長 様

〒 **440-0801**

申請者 住 所 **豊橋市今橋町〇△**

氏 名 **豊橋太郎**

電 話 **0532-〇〇-××△△**

年 月 日付け豊橋市指令 第 号にて交付決定のありました件について、下記のとおり工事に着手するので届け出ます。

補助対象工事名	豊橋太郎 （様や邸は付けない） 解体工事
所在地	豊橋市 今橋町 〇△
着手年月日	令和 〇年 〇月 〇△日
完了予定年月日	令和 〇年 △月 △〇日
添付書類	契約書等の写し

交付決定通知の日付以降に交わした契約内容で、解体工事のみの契約書。契約者が申請者と同じもの。

豊橋市木造住宅解体工事費補助事業実績報告書

窓口にて記入

年 月 日

豊橋市長 様

〒 440-0801

申請者 住所 豊橋市今橋町〇△

氏名 豊橋太郎

電話 0532-〇〇-××△△

豊橋市木造住宅解体工事費補助金交付要綱第14条第1項の規定により、次のとおり報告
します。

交付決定通知書の
日付を記入

交付決定通知書
左上参照

指令年月日	令和 * 年 * 月 * 日	指 令 番 号	豊橋市指令 建安 第***号
補 助 年 度	令和 △ 年度	補助金等の名称	豊 橋 市 木 造 住 宅 解 体 工 事 費 補 助 金
補 助 対 象 工 事 名	豊 橋 太 郎（様や邸は付けない） 解体工事		
補助対象建物の所在地	豊橋市 今橋町〇△		
着手年月日	令和〇 年 △ 月 × 日	完 了 年 月 日	令和〇 年 △ 月 × 日
補助金の交付決定通知額	XXXXXXXXXX		円
補助金の既交付額	XXXXXXXXXX		円
補助対象工事の経費精算額	XXXXXXXXXX		円
添 付 書 類	1 豊橋市木造住宅解体工事費補助金収支決算書（様式第9-1号） 2 請求書又は領収書の写し（請求書による場合は補助金交付後、領収書の写しを提出） 3 工事写真（着手前、工事中及び完了時が確認できるもの） 4 その他市長が必要と認める書類		

解体工事のみの請求書又は領収書が必要です

窓口にて記入

豊橋市木造住宅解体工事費補助金収支決算書

補助対象工事名： 豊橋 太郎 (様や邸は付けない) 解体工事

補助金申請時の
解体工事費から
変更が無い場合

1. 解体工事費

解体工事費予定額との変更の有無	有 ・ 無
-----------------	--------------

有の場合は内訳を記入してください。

内 容	木造住宅解体工事費	その他	
	円		工事過程で申請時の解体工事費から金額変更が発生した場合、計画変更等申請書を提出していただく場合がございます。 それに伴う変更決定通知により補助額の変更確定後、さらに変更がなければ変更の有無は無しとしてください。 不明な点等ございましたらお問い合わせください。
	円		
	円		
	円		
計	② 円	② 円	

記入上の留意事項

- 1 豊橋市木造住宅解体工事費補助金交付申請書（様式第1号）の添付書類である豊橋市木造住宅解体工事費補助事業計画書（様式第1-1号）の解体工事費予定額欄に記入した工事の部分の実際費用を記入してください。
- 2 請求書又は領収書の写しを添付してください（請求書の場合は、後日領収書を提出してください）

豊橋市木造住宅解体工事費補助金請求書

窓口にて記入

年 月 日

豊橋市長 様

〒440-0801

申請者 住所 豊橋市今橋町〇△
氏名 豊橋太郎
電話 0532-〇〇-××△△

豊橋市木造住宅解体工事費補助金交付要綱第15条第1項の規定により下記のとおり請求します。

記

1 補助対象工事名 豊橋太郎 (様や邸は付けない) 解体工事

2 請求金額

金額	○	○	○	○	○	○	円
----	---	---	---	---	---	---	---

決定通知に記入されている交付金額を記入

3 補助金振込先

振 込 口 座	金融機関名	〇〇△△銀行
	支店名	豊橋支店
	預金種別※	普通・当座
	口座番号 (フリガナ)	〇〇〇△△△×× トヨハシタロウ
	口座名	豊橋太郎

補助金の振込口座名と申請者は同一名に限ります

記入上の留意事項

- 補助金振込先の振込口座名と申請者は同一のものに限ります。
- ※印の欄は、該当するものを○で囲んでください。